

大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）策定委員会第1回会議録

- 1 と き 令和元年6月20日（木）10:30～12:00
- 2 と ころ 大垣市役所北庁舎 教育委員会室
- 3 出席委員 名和 永山、井上 瞳、大熊 潔、大橋 まり子
田辺 美樹（※平塚 剛 委員の代理）
- 4 欠席委員 廣瀬 龍祥、平塚 剛、（オブザーバー）坂 喜美和
- 5 事務局 教 育 長 山本 讓
事 務 局 長 守屋 明彦
庶 務 課 課長 山下 直人
文化振興課 課長 中井 正幸、主幹 箕浦 利仁
主幹 加野 壮一郎、主幹 竹中 稔
主幹 高田 康成、主査 内山 良
- 6 傍聴者 1名
- 7 議 題
 - (1) 開 会
 - (2) あいさつ
 - (3) 自己紹介
 - (4) 議 題
 - ① 委員長及び副委員長の選出について
 - ② 大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）の策定について
 - (5) そ の 他
 - (1) 今後の策定委員会の開催について
 - (6) 閉 会

8 議事録

<開会 10:30>

発言者	発言内容
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・司会自己紹介 ・資料確認
教育長	<挨拶>
出席委員	<各委員自己紹介>
事務局	<p><議題1 委員長及び副委員長の選出について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題(1)の「委員長及び副委員長の選出について」 ・資料No.2の大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）策定委員会設置要綱第5条第2項により委員長及び副委員長は委員の互選によることとされています。
委員	・事務局案があれば、お願いします。
事務局	<事務局から役員案の資料配布>
出席委員	<異議なし>
事務局	<p><委員長、副委員長決定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長から、ごあいさつをお願いします。
委員長	<挨拶>
事務局	・これより、議事進行は委員長にお願いします。
委員長	・本日の会議は、個人情報などの非公開とする案件に該当するような事案がないことから、公開とします。
	<傍聴者入室 1名>
委員長	<p><議題2大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）の策定について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題の(2)「大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）の策定について」説明をお願いします。
事務局	<p><配布資料の説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料No.3-1 大垣市教育大綱 ・資料No.3-2 大垣市教育振興基本計画（体系図） ・資料No.3-3 文化振興の取り組みの概要 ・資料No.3-4 大垣市2次文化振興計画の実施状況及び評価 ・資料No.3-5 大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）（案）
委員長	・まず皆様に、現状と問題点についてお話をお聞きします。

発 言 者	発言内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・俳句については、高齢者が増えている。俳句協会員は、以前は500人以上の会員数が、現在は450人程度である。 ・俳句の魅力は、外にでて俳句を詠む事。高齢化により、なかなか外に出ていけない。 ・ふるさと大垣科では、俳句協会の会員が各学校へ俳句指導に出向いており、年間、400回近く行く。俳句大会の作品を見ていると、良い作品があり、成果があがっていると感じる。高校、成人以後に、俳句から離れてしまうことが問題。 ・俳句協会は、俳句大会などの事業の応援、協力参加を積極的に行っている。 ・全国的な流れは、テレビなどの影響もあり都会では主婦層が多く俳句づくりをしている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私は美術・博物館学が専門で、奥の細道むすびの地記念館で、守屋多々志の美術とウィーンの六段の調べという作品をとりあげて、音楽と美術の話をした。守屋多々志美術館でも、同様のことをやっている。 ・大垣祭りがユネスコの文化遺産に登録されたので、活用できるとよい。世界レベルの話なので、大垣のものが登録されたというのは、大きなこと。地元で顕彰されることも大切だが、大きな所に乘っていくことも必要。 ・活用方法は、小中学校などの伝統文化のクラブや、学年単位などで関わっていく、勉強しながら関わることで、地元の誇りにもなる。 ・世界的な視野で見て、大垣祭りや、金生山については発信できる。使わないのは大変もったいない。これらを教えておらず、知らないという現状がある。 ・館としての活動はしているが、興味がある人しか出向かない現状がある。小中高の段階から、大垣には世界に誇る文化財があることを知らせた方がよい。 ・守屋多々志美術館は、今の状態ではもったいない。岐阜県で、美術面で文化勲章を受けているのは、守屋多々志、荒川豊蔵、もう一人は日本画家で、3人ほどしかいないはず。 ・守屋多々志は、岐阜県の中でも大変重要な画家なので、仮の美術館でももったいない。大垣市で美術館を建てるか、岐阜県美術館で大き

発 言 者	発言内容
	な展覧会をやってもらうか、県にあずけた方がいいレベルの画家である。
委員長	・ありがとうございました。つづいてお願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・都内のサントリーホールなどでは、育成する人を集めるだけでなく、集めた人たちに生活費を与えている。育成しながらホールで活動してもらい、優秀になった段階で海外の有名なホールに派遣するということを5年くらい前から行っている。 ・良い人材が地方から都内に行ってしまうという現状がある。地方では、教育分野の中で、助成しながら人を育てていくことが重要だと感じている。 ・昨年、100周年で第九をしたが、人材不足でオール大垣で開催することができなかった。次の人材が育っていないと感じる。 ・生涯学習的に活動している方もたくさんいるが、高齢化がすすんでいる。若い人が育っていない。 ・もっと広く、市外、県外から人が集まるような方策が一つ欲しい。
委員長	・ありがとうございました。つづいてお願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもは様々な環境で育っているのですが、日常的に音楽に触れている子もいれば、学校の授業のみでしか触れない子もいる。しかし、どの子も感性はとても豊か。 ・子どもたちが、触れる、体験するという事を通じ、いろんな事を学んでいくということを感じている。 ・ふるさと大垣科は、4年目になり確立されてきていると感じる。俳句については、教師が教えない中で、いろんな力をかりて、継続的に、順を追って9年間学ぶ事ができる。一方で、見直しも必要。 ・体験活動では、大垣祭りにどう踏み込んでいくのか、連携はどうするのか、実際に体験できるのかということになると、課題も多くなってくると思う。
委員長	・ありがとうございました。つづいてお願いします。
委員	・墨俣のいき粋墨俣創生プロジェクトで、つりびな小町めぐりを開催している。墨俣にもお祭りは、8個くらいあるが、関係ないところは知らないという方が多い。

発 言 者	発言内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・つりびな小町めぐりは、交通安全関係、老人会関係の方など、あらゆる方に参加していただき、文化財や街歩きにも興味を持ってもらえている。 ・文化財なども、子や孫と一緒に歩くことで、興味が湧く。関係を持つことで、交通安全や老人会で関係しているからという理由で、興味が湧き、良くしていこうという気持ちになる。 ・岐阜県美術館の活動でも、興味の無い方にどのように足を運んでいただくのが難しい。また、維持していくのが難しい。 ・有名なものを出しても、切り口を変えても、来てもらえない。でも、ピカソ展なら来てもらえるというのが現状。 ・岐阜県美術館の日比野館長と一緒に、美術品を見るだけではなく、美術館に訪れようという雰囲気、気持ちを作る企画を模索している。これから10年先のことを模索している。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の中で、一つの方向性のようなものも出始めている。大垣の文化推進の核にしていくものとして、大垣祭りや、守屋多々志美術館といったものを推す声がある。 ・若手の文化的な感覚を養えという指摘もある。学校側からすると、これは課題かなと感じる。20代、30代になった時に、文化活動に参加したくなるような心づくりを、10代の間にできると良い。 ・イベントのあり方の問題点として、市外の来場者が不在ではないか。楽しむだけではなく、学べるイベントもあってもよい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントは、質を高めていかないと、集客・発展はない。 ・人を呼べる人材を市内で育成することが理想。音楽をする人に夢を与えることになる。今の生徒は、夢を持っていない。 ・30代の方々は、生きていくだけで精いっぱい、余裕が無く、市民活動的な音楽活動に参加する人がすごく少ない。 ・本来、音楽活動などは、人間らしさ、豊かな人間形成に必要なものなので、皆さんが参加できるようにして欲しいし、こういった部分に、力添えがあると良い。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・創造的な活動をしていきたいという良い指摘。ピカソ展は来場者が多いというお話がありました。

発 言 者	発言内容
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ピカソ展だけに人が集まることが、県美術館にとってよいことかは疑問。作品ではなくて、ほかの手法を考え、模索している。託児所を作ったり、食事場所のマップを作ったりした。 ・小学生向けに、書道教室や、絵の見方を聞いてみたりするような、興味を持てるような、良い教育プログラムが企画されているが、なかなか人が集まらない。気持ちがなければ来てもらえない。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ピカソという著名度のある作品で集客は図れるが、そこに文化的な心情が興せるか、耕せるかということ、そういうことではない。 ・守屋多々志は大垣の人で、船町に住んでいた。守屋さんの生涯と、大垣の歴史をコラボさせて守屋さんの画を見たときに、そこに地元の歴史があるからこそ、守屋さんの画の価値がわかるということが大切。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・フェルメール展に行った時、フェルメールの画について、光の角度などの科学的な検証をした番組をしていた。展示を見る時期と重なり、とても興味が湧いた。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・都の美術館では、画を後ろから見せるという企画をしていた。大垣でも、こういった企画なら興味をひくのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回企画が違うから行くということではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・守屋多々志と同時代の人の美術と比較、対比させる。画のタッチの比較とか。同じ画でも、企画を変えることが出来る。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・そこまで広げられれば良い。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・市が企画して小学生が古墳や美術館に行くが、成果や、希望など、子ども達側に立って、何かお話いただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・館や作品の良さ、俳句に興味が無くても、現地で展示物などを見ることで、ほかの視点を与えて頂いている。 ・義務教育でいろいろ与えて行くが、義務教育以後については、機会を与えるだけではいけない。主体性が必要になってくる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・大垣市の小学生は、歴史民俗資料館と奥の細道むすびの地記念館は、全員行くのか？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・昼飯大塚古墳と記念館は小学校6年生がすべて行く。10月には、5年を対象に全ての学校に劇団四季の演劇を鑑賞している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書にあるものが体験できるのはすごく良い。

発 言 者	発 言 内 容
	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺は歴史的に見て重要な場所なので、教科書に踏み込んで何かできたら良いのと思う。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・学校現場が非常に忙しい中で、希望することを全ての学校でできるわけではない。 ・俳句のような形で、様々な地域支援ボランティアを学校で使っているのが現状。 ・そういった団体が増えてくると、学校も使いやすくなるし、子どもたちも体験ができるようになると思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習と併せて、リタイヤされた先生方が学校と連携できると良い。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・仕組みはあるが、人が集まっていない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・墨俣では、裁縫や、街歩きの史跡めぐりなどをしている。地域と学校が関わりを持てるようやっている。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの校区のなかで、地域と交流を持つことを積極的に行っているが、地域差がある。支援コーディネーターが居ない校区もある。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・退職校長会でも、ボランティアについては登録制になっているが、登録があるのは1/3～1/4ではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・日進市では、ボランティア登録制度を市でやっている。こういったことを教育現場とマッチングできるとよい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンルを超えた話ができることで、広がり、発展がある。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかに、何かご意見はありますか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜関ヶ原古戦場記念館ができる。大垣も関ヶ原の戦いに関係しているので、早めにタグを組んで動いた方が良い。 ・岐阜市は日本遺産に登録して、岐阜城と街並みを一体化して観光に使用している。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な内容も出てきた。なかなか纏まりませんが、1回目としてはこのあたりで、よろしいでしょうか。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろご意見をいただいたが、実態としてご理解をいただく必要がある部分もあると思う。 ・事務局として、説明したい部分もあったと思うが、今日は、ご意見を聞くということで、控えた部分もあったように思う。いずれかの時点で、委員の皆さんが思っいらっしゃることの現状について、

発 言 者	発言内容
	正確な実態説明しながら、方向性を計画の中で実現できるようにしたいと考えている。
事務局	・本日のご意見を纏めまして、計画の中に反映できるものは、反映して、次回お示しします。最後に、次回の開催日について、調整をお願いします。
	<p data-bbox="432 528 687 562"><開催日の調整></p> <p data-bbox="432 580 991 613">第2回開催日 8月30日(金) 午後</p> <p data-bbox="432 631 991 665">第3回開催日 9月17日(火) 午後</p>
事務局	以上を持ちまして、終了いたします。

<開会 12:10>